

目標の設定

北海道強靱化計画

<国土強靱化政策のあり方>

- ・全国各地域の特性に応じた強靱化施策の推進
- ・分散型国土の形成促進
- ・国全体のバックアップ体制の構築

<国土強靱化にむけた北海道の役割>

- ・広大な面積を有し、他地域にはない特性や強みを持つ北海道として、国全体の強靱化に対して大きな役割を果たす

<北海道強靱化の必要性>

- ・本道の脆弱性を克服し、強靱な北海道をつくることは、道民の安全・安心や本道の社会経済の活性化はもとより、国全体の強靱化を図る上で不可欠な取組

<目標>

- ① 大規模自然災害から道民の生命・財産と北海道の社会経済システムを守る
- ② 北海道の強みを活かし、国全体の強靱化に貢献する
- ③ 北海道の持続的成長を促進する

<計画の対象となるリスク>

- ・北海道に甚大な被害をもたらすと想定される自然災害全般
- ・道外における大規模自然災害

<施策の推進>

3つの目標実現に向け、21のリスクシナリオを設定し、144の施策プログラムを展開

- 北海道強靱化計画の目標は、国の4つの基本目標(「人命の保護」「国家・社会の重要な機能の維持」「国民の財産及び公共施設の被害の最小化」「迅速な復旧復興」)に配慮しつつ、北海道独自の視点を加え設定。
 - ・令和5年7月の国の基本計画の改定にあたって、基本目標には変更がない
 - ・全国で自然災害が激甚化、頻発化する中、北海道として国全体の強靱化に貢献することの重要性は増している
 - ・幅広い分野における機能強化を平時の段階から図り、持続的な成長を促進することは引き続き重要な政策課題

現行計画の3つの目標を継承